

令和 5 年度

定期監査結果報告書（後期）

香取市監査委員

目 次

定期監査結果報告書(後期)

1 監査の期間	1
2 監査の対象	1
3 監査の実施内容及び着眼点	1
4 監査の結果	1

生活経済部

農政課	3
商工観光課	4
環境安全課	6
市民協働課	8

建設水道部

都市整備課	11
土木課	12
下水道課	13
水道課	17

会計課	20
-----------	----

選挙管理委員会	21
---------------	----

農業委員会事務局	23
----------------	----

凡 例

- 1 歳入の対調定収入率、歳出の執行率は、下記の計算式によるものとし、原則として小数点第3位以下を四捨五入して表示した。

$$(1) \text{ 歳入の対調定収入率} = \text{収入済額} \div \text{調定額}$$

$$(2) \text{ 歳出の執行率} = \text{支出負担行為額} \div \text{予算額}$$

定期監査報告書

1 監査の期間

令和6年1月9日から令和6年2月7日

2 監査の対象

- 生活経済部
農政課・商工観光課・環境安全課・市民協働課
- 建設水道部
都市整備課・土木課・下水道課・水道課
- 会計課
- 選挙管理委員会
- 農業委員会事務局

3 監査の実施内容及び着眼点

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているかについて、香取市監査基準に準拠し、次のとおり監査を行った。

(1) 資料調査

事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討した。

(2) 関係職員への事情聴取

関係職員出席のもと、関係書類及び諸帳簿の随時説明を求め確認を行った。

【本年度の重点項目】

「消耗品」とし、各課における消耗品の管理と発注状況を検証し、適正な運用ができているかを確認した。

4 監査の結果

(1) 契約については、競争入札に付するのが原則であり、随意契約とする場合は適正かつ明確な理由に基づくものであるかを確認した上で、透明性・公平性・経済性の確保の観点から、業務内容・実施時期等を検討し、過去の実績を安易に踏襲することなく慎重かつ厳正な契約業務にあたられたい。

伝票作成にあたっては、誤謬の防止と正確性の向上を図り、慎重かつ厳正な財務事務に努められたい。

(2) 各種事業への補助金等についても、前年踏襲によることなく、事業の必要性や費用対効果、成果等について毎年検証するとともに、その交付にあたっては、公益性や公平性を確保するため補助対象経費を明確にし、厳正に精査されたい。

また、対象となる団体に対しては、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正

かつ効率的な事業運営となっているか検証し、健全な運営を確保するための体制の整備を求めるなど、必要に応じて意見や助言などを加え、経済性も考慮しながら効果的な事業の推進を図られたい。

- (3) 各種使用料等の収納率の向上のため、債権管理条例、マニュアルに基づき、各債権所管課と連携の強化を図りながら、負担の公平性を確保する観点から、新規滞納発生防止のため早期段階での未収金回収に向けた効果的な滞納対策を講じ、収入未済額や滞納額の縮減と適確な債権管理に努められたい。
- (4) 今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市のほか市民、公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業の推進が図れるよう体制を整備するとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することに努められたい。

以上の共通事項の他、各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

生活経済部

〈農 政 課〉

1 所管事務の概要

農林水産業の振興、経営所得安定化対策を含めた米の需給安定化、農業振興地域整備計画に関すること。

土地改良事業、多面的機能支払及び農村環境の保全、農道の整備及び農地・農業用施設の災害復旧事業に関すること。

「地域計画」の作成支援、集落営農、農地の集積・集約化及び農業経営基盤強化促進対策事業の推進に関すること。

病害虫・家畜伝染病の防除、農産物被害の防止及び農産物の生産・流通に関すること。

農業諸団体の育成及び指導、農業経営の改善及び指導、都市農村交流に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、班長3人、副主幹1人、主査7人、主事7人の計19人である。

課 長	┌───┐	農 政 班	7 人
		基 盤 整 備 班	4 人
		生 産 振 興 班	7 人 (うち再任用 1 人)

3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
825,594,000	249,702,312	237,493,490	12,208,822	95.11

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
1,486,191,700	809,123,372	677,068,328	54.44

4 業務の実施状況 (R5. 12. 31 現在)

(1) 経営所得安定対策の実施状況

市交付金(10a 当たり)として、自給力向上作物団地化奨励金が、麦・大豆・飼料作物に5ha以上2,000円・20ha以上6,000円、新規需要米(WCS)には5ha以上4,000円・20ha以上5,000円、飼料用米出荷奨励金9,000円が交付された。

(2) 農業経営基盤強化促進事業(農地流動化推進事業)

農地の流動化を進め、農用地の有効利用と規模拡大意欲のある農家へ農用地の利用集積を円滑に行う事業である。

利用権設定面積 501,914.4a

(3) 多面的機能支払交付金取組状況

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進し、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする事業である。

多面的機能支払交付金取組状況は、農地維持60組織、共同活動47組織、長寿命化44組織である。

(4) 主な契約状況

- ・多面的機能支払交付金現地確認調査業務委託
- ・栗源紅小町の郷の管理に関する年度協定
- ・地域おこし協力隊業務委託

5 補助金等交付状況 (R5.12.31現在)

多面的機能支払交付金61件に対する246,635,796円を含め合計で712,730,586円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金を交付している新たな6次産業化商品開発及び販売促進の事業に関しては、将来的に継続して展開できるよう事業の効果を検証し、より多くの事業者、生産者に恩恵が波及することを目指した支援となるよう努められたい。

紅小町の郷の運営に係る委託では、施設の経営改善をはかるため、より適切に運営状況の確認と検証を行い、施設の魅力向上を図るため事業への関わり合いを深めながら効果的な事業の推進に努められたい。

〈商工観光課〉

1 所管事務の概要

中小企業資金融資、企業の誘致、中心市街地活性化等商工業の振興に関すること。
勤労者福祉等労働施策に関すること。

消費生活行政に関すること。

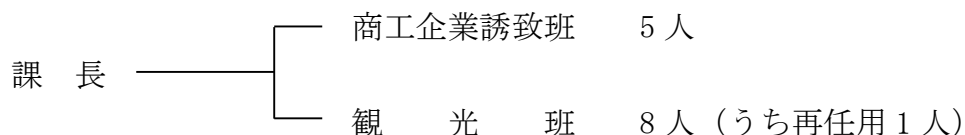
観光施設、観光資源の開発及び宣伝、観光諸団体の育成指導、外国人観光客の誘致等観光政策に関すること。

地域活性化施設に関すること。

あやめパーク、山車会館及び水の郷さわらに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5.12.31現在)

課長、班長2人、主査4人、主任主事3人、主事4人の計14人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
307,309,000	58,681,147	58,643,519	37,628	99.94

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
875,728,000	601,133,546	274,594,454	68.64

観光事業特別会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
172,852,000	0	0	0	0.00

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
172,852,000	113,315,813	59,536,187	65.56

4 業務の実施状況 (R5. 12. 31 現在)

(1) 水郷佐原観光協会

協会が行うさくら祭り・ふな釣り大会・佐原駅前観光案内業務に対して補助金を交付している。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、さくら祭りが中止となった。

(2) 水郷佐原山車会館及び水郷佐原あやめパーク

水郷佐原山車会館 入館者 20,461人 入館料 4,486,400円

水郷佐原あやめパーク 入園者 53,011人 入園料 27,273,515円

(3) 香取市エネルギー価格高騰対策中小企業者支援事業

エネルギー価格高騰の影響を受けている市内事業者の事業継続を支援するた

め、価格高騰分の10%を支給した。

交付件数 263件 交付額 18,777,000円

(4) キャッシュレス決済ポイント還元事業

アフターコロナに向けた事業継続を支援するため、対象キャッシュレス決済を使用した市内対象店舗の利用者にポイント還元を行い、市内の消費を喚起した。

対象期間 11/13～12/27 最大20%還元 対象店舗 481

ポイント還元額 16,000,000円相当（見込み）

(5) 主な契約状況

- ・香取市キャッシュレス決済ポイント還元事業業務委託
- ・佐原河岸イベント照明設置及びイベント企画・運營業務
- ・佐原町並み交流館及び佐原三菱館の管理に関する年度協定 R3～R5（指定管理）
- ・水の郷さわら指定管理業務に関する年度協定
- ・佐原広域交流拠点 PFI 事業に関する受託契約
- ・佐原広域交流拠点次期事業事業者選定業務委託
- ・水郷佐原あやめパークの管理運営に関する年度協定

5 補助金等交付状況（R5.12.31現在）

経営改善普及事業補助金2件11,897,000円、エネルギー価格高騰対策中小企業者支援金263件18,777,000円並びに佐原の大祭事業補助金19,260,000円を含め合計112,238,200円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

キャッシュレス決済ポイント還元事業については、事業効果の検証を十分に行い、今後の効果的な商業振興施策の推進に活かされるよう努められたい。

あやめパークの運営についても事業実績から成果の検証を行い、適切な支援のあり方を検討しながら、効率的かつ効果的な事業の推進に努められたい。

契約については、競争入札を原則とする基本的な考えのもと、随意契約をする場合は、透明性、公平性、経済性を確保するため、適正かつ明確な理由に基づいて客観的に判断した上で、慎重かつ厳正に執行されたい。

〈環境安全課〉

1 所管事務の概要

環境保全の啓発及び指導、清掃事務所、公害防止及び公害相談に関すること。

狂犬病予防に関すること。

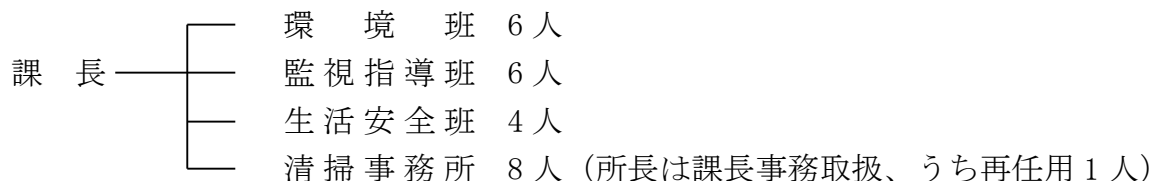
一般廃棄物処理計画の策定及び推進、一般廃棄物の収集運搬及び処理業許可、廃棄物の不法投棄の防止に関すること。

環境基本計画の策定及び推進、地球温暖化防止対策、太陽光発電に関すること。

鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除に関すること。
 防犯施設の設置及び維持管理、防犯パトロールに関すること。
 交通安全施設の整備及び管理、交通安全の啓発、交通安全教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 3 人、主査 6 人、主任主事 3 人、主事 1 人と清掃事務所に副主査 7 人、作業士 1 人の計 25 人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	対 調 定 収 入 率
166,970,000	9,913,990	8,429,270	1,484,720	85.02

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	予 算 残 額	執 行 率
1,556,311,158	1,121,445,525	434,865,633	72.06

太 陽 光 発 電 事 業 特 別 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	対 調 定 収 入 率
250,947,000	213,393,897	213,310,869	83,028	99.96

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	予 算 残 額	執 行 率
250,947,000	99,614,173	151,332,827	39.70

4 業務の実施状況

(1) ごみ収集・処理状況 (R5. 11. 30 現在)

計画収集による実績は 14,263,269Kg、直接搬入は 1,522,750Kg である。

計画収集の内訳：可燃ごみ 12,073,108kg

資源ごみ 1,652,671kg

不燃ごみ 537,490Kg

(2) 交通事故発生状況 (R5. 12. 31 現在)

事故発生件数 137 件、死者数 2 人、負傷者 116 人である。

また、交通安全教育の実施状況は、幼児に対し 65 件、参加者 1,018 人で、高齢者に対し 3 件、参加者 100 人である。

(3) 太陽光発電施設稼働状況 (R5. 11. 30 現在)

与田浦太陽光発電施設ほか 4 施設において、売電量合計 4,375,883kwh、売電額合計 188,113,072 円 (消費税等含む) である。

(4) 主な契約状況

- ・ LED 防犯灯賃貸借 (長期継続契約)
- ・ 香取市狂犬病予防定期集合注射業務委託
- ・ 香取市公共用水域水質調査業務委託
- ・ ごみ出し困難者に対する家庭ごみの戸別収集業務委託

5 補助金等交付状況 (R5. 12. 31 現在)

交通安全活動推進団体補助金が 2 団体へ 3,226,000 円、住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金が市民 59 名に 5,919,000 円など、全 11 の補助金で 15,907,902 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

香取市太陽光発電施設自家用電気工作物保安管理業務委託では、指名競争入札を取りやめ随意契約となる事案が過年度より続いているが、原因を確認し今後の契約のあり方について検討すべきである。

ごみ出し困難者に対する家庭ごみの戸別収集については、引続き趣旨や制度の周知に努められたい。

〈 市民協働課 〉

1 所管事務の概要

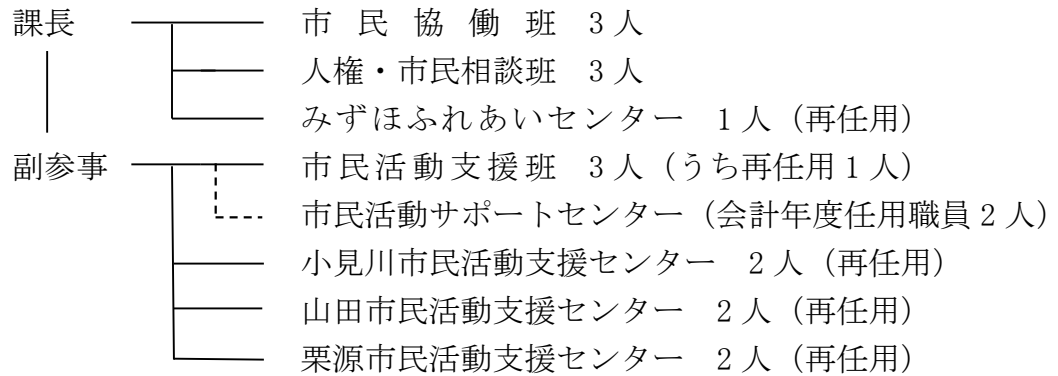
国際交流事業、行政連絡業務、自治会、認可地縁団体、地区要望、地区集会施設、コミュニティ事業、市民協働のまちづくりの推進、地域振興事業、市民活動団体等に関すること。

男女共同参画の推進、市民相談・法律相談・行政相談等各種相談、人権擁護の推進、地域改善対策、配偶者等からの暴力の防止と相談、みずほふれあいセンターの運営・管理等に関すること。

市民活動支援センター及び香取市まちづくり条例に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 3 人、所長 1 人、主査 3 人、主事 9 人の計 18 人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
27,872,000	12,599,511	1,939,809	10,659,702	15.40

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
101,295,986	82,449,797	18,846,189	81.39

4 業務の実施状況 (R5. 12. 31 現在)

(1) 行政連絡業務及びコミュニティ助成事業

310 の自治会に対し、交付金を支給し、行政連絡業務の依頼及び自治会活動の支援を行っている。また、自治会や町内会等のコミュニティセンター建設やコミュニティ活動に必要な設備等の整備に対する助成を行っている。

(2) 人権啓発事業及び男女共同参画推進事業

香取市人権施策基本指針及び第 2 次香取市男女共同参画計画(令和元年度策定)に基づき、研修会等の啓発を実施している。

(3) 市民協働まちづくり活動事業

香取市まちづくり条例に基づく「住民自治協議会」の設立及び活動支援を行っている。

○住民自治協議会の設立及び活動に向けた人的支援

- ・市民活動支援センターの設置 (佐原・小見川・山田・栗源)

- ・市民活動スペースの設置（佐原・小見川・山田・栗源）
- ・地区担当職員の任命 127 人
- ・市民協働専門家委員会の設置
- ・まちづくり（集落）支援員の設置 3 人

○住民自治協議会設立後の財政的支援

- ・計画策定補助金 限度額 30 万円 交付件数 1 件
- ・事業補助金 限度額 99 万円＋（人口 1,000 人ごとに 4.5 万円を加算）
交付件数 22 件

(4) 主な契約状況

- ・印刷機等賃貸借
- ・人権問題に関する市民意識調査業務

5 補助金等交付状況（R5.12.31 現在）

香取市国際交流協会及び自治会 310 団体、住民自治協議会ほかに対し、63,202,299 円の補助金等が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

人口減少と高齢化の進展により、自治会等の機能維持や地区集会施設の維持管理の負担増など課題が多い中、市民協働のまちづくりの意義を再確認し、情報発信に努め更に進展できるよう取り組まれない。

補助金を交付している団体に対しては、活動の目的や効果を確認し、適正に執行されているかの検証を行い、必要に応じて意見や助言などを加え、より公平で効果的な支援のあり方を検討されたい。

建設水道部

〈都市整備課〉

1 所管事務の概要

都市計画の計画決定及び変更、宅地開発事業等、市営駐車場及び駐輪場に関する
こと。

公園緑地、橘ふれあい公園整備事業に関すること。

建築基準法、市有建築物の建築及び営繕に関すること。

伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観の形成に関すること。

市営住宅、空き家等の適正な管理に関すること。

液状化対策事業に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、班長 4 人、副主幹 1 人、主査 5 人、主任技師 2 人、主任主事 1 人、技師 1
人、主事 4 人の計 19 人である。

課 長	—	管 理 班	4 人
	—	建築・街なみ班	5 人
	—	住 宅 班	4 人
	—	市街地・公園班	5 人

3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳 入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
167,537,000	97,151,631	54,231,044	42,920,587	55.82

歳 出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
548,818,136	321,427,846	227,390,290	58.57

4 業務の実施状況

(1) ・小野川右岸の市道舗装美装化工事

・都市公園施設改修工事費

(2) 佐原駅北駐車場利用状況 (R5. 11. 30 現在)

佐原駅北駐車場は、指定管理者による管理を行い、利用台数は 44,319 台で、
利用料金は 14,682,900 円である。

(3) 都市公園の状況

都市公園を 56 か所管理し、その面積は 62.09ha である。

(4) 主な契約状況 (R5. 12. 31 現在)

- ・ 橘ふれあい公園橋堰の土砂撤去工事
- ・ 橘ふれあい公園の指定管理業務委託
- ・ 香取市域現況調査業務委託
- ・ 公園施設長寿命化計画策定業務委託

5 補助金等交付状況 (R5. 12. 31 現在)

町並み保存事業補助金など、計 18 件の補助金で 8,983,000 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

パークゴルフ場など橘ふれあい公園事業については、市民の期待に応えられるような事業展開を目指し事業者と十分連携しながら取組みを推進されたい。

市営住宅に関しては、新たな家賃滞納者が発生しないよう早期段階での未収金回収に向けた効果的な対策を講じるとともに、滞納額の縮減に努められたい。

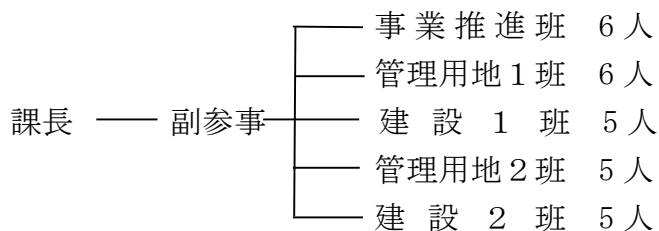
〈土 木 課〉

1 所管事務の概要

市民の生活基盤である道路・橋りょう・河川の整備、維持管理、道路占用工事許可、境界、水防、都市計画道路の整備及び地籍調査を主業務として行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 5 人、副主幹 4 人、主査 8 人、主任主事 3 人、主任技師 2 人、主事 4 人、技師 1 人の計 29 人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
189,765,000	41,443,677	39,008,768	2,434,909	94.12

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1, 149, 623, 855	806, 991, 441	342, 632, 414	70. 20

4 業務の実施状況 (R5. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・道路台帳補正業務委託
- ・道路補修工事
- ・道路改良工事
- ・舗装修繕工事
- ・排水整備工事
- ・橋梁補修工事
- ・地籍調査業務委託

5 補助金等交付状況 (R5. 12. 31 現在)

急傾斜地崩壊対策事業補助金 2 件で、1, 759, 000 円の補助金が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

道路、橋梁及び関連施設等の老朽化が進む中、優先順位を見極め計画的かつ効果的に修繕等を進め安全確保を重視した保全管理に努められたい。

〈下 水 道 課〉

1 所管事務の概要

市民の衛生的で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水の処理及び雨水の排除を実施している。

下水道事業の調査及び計画、下水道の設置に関すること。

下水道施設の建設、維持管理に関すること。

下水道使用料に関すること。

農業集落排水事業の調査及び計画並びに農業集落排水処理施設の設置、建設及び維持管理に関すること。

農業集落排水処理施設使用料に関すること。

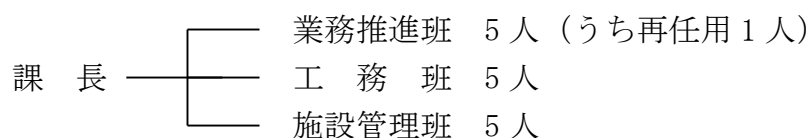
汚水適正処理構想に関すること。

合併処理浄化槽設置整備事業の調査及び計画、合併処理浄化槽の補助金に関すること。

地域汚水処理管路施設、地域汚水処理施設に関すること。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、副主幹 3 人、主査 5 人、主任主事 2 人、主任技師 2 人の計 16 人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
47,205,000	17,114,305	14,809,266	2,305,039	86.53

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
879,019,000	867,013,550	12,005,450	98.63

4 公共下水道事業予算執行状況 (R5. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,549,329,000	858,710,771	819,039,909	690,618,229	39,670,862

収益的支出

(単位：円)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,445,684,000	293,866,242	289,454,053	1,151,817,758	4,412,189

資本的収入

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,746,696,000	524,520,900	524,520,900	1,222,175,100	0

資本的支出 (現年度)

(単位：円)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,548,887,000	992,740,248	986,474,648	556,146,752	6,265,600

資本的支出（建設改良繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
283,508,100	89,246,100	89,246,100	194,262,000	0

資本的支出（逡次繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
383,500,000	382,910,000	382,910,000	590,000	0

5 農業集落排水事業予算執行状況（R5.12.31現在）

収益的収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
241,376,000	139,898,404	136,105,604	101,477,596	3,792,800

収益的支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
204,231,000	55,572,417	55,572,417	148,658,583	0

資本的収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
135,140,400	59,442,200	59,442,200	75,698,200	0

資本的支出（現年度）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
147,150,000	43,383,314	43,383,314	103,766,686	0

資本的支出（建設改良繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
50,974,000	49,665,000	49,665,000	1,309,000	0

6 業務の実施状況（R5.12.31現在）

(1) 公共下水道事業

○佐原処理区

佐原処理区の全体計画は令和6年度を整備目標としており、計画処理区域面積1,117ha、計画処理人口20,700人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積615ha、計画処理人口15,400人である。

令和4年度末で468.88haが整備完了し、整備率は76.2%である。

現認可区域内の未整備地区は、玉造・橋替・岩ヶ崎・新寺・牧野・篠原地区

で、玉造分区（橋替）の面整備を実施しており、管渠埋設工事に着手している。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、マンホールトイレシステム整備工事、新寺ポンプ場自家発電機設備設置工事等を実施している。

ストックマネジメント（長寿命化事業の発展的改正）については、香取市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、マンホール蓋改築工事等を実施している。

○小見川処理区

小見川処理区の全体計画は令和6年度を整備目標としており、計画処理区域面積845ha、計画処理人口15,400人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積444ha、計画処理人口10,300人である。

令和4年度末で323.48haが整備完了し、整備率は72.9%である。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、マンホールトイレシステム整備工事等を実施している。

ストックマネジメント（長寿命化事業の発展的改正）については、マンホール蓋改築工事を実施している。

(2) 農業集落排水事業

農業集落排水処理施設は、佐原地区に1施設、小見川地区に5施設、山田地区に1施設の計7施設あり、令和4年度末で処理面積258ha、利用者2,518人である。

各施設は平成29年度策定の最適整備構想に基づいて修繕及び更新を行うこととしており、今年度は機能強化事業等を実施している。

(3) 主な契約の状況

- ・地域汚水処理施設維持管理業務委託
- ・香取市下水道終末処理場包括的維持管理業務委託
- ・香取市小見川浄化センター管理棟耐震化工事委託
- ・香取市入船橋ポンプ場改築工事委託に関する協定（令和3年度協定）
- ・香取市農業集落排水処理施設包括的維持管理業務委託
- ・香北地区機能強化工事

7 補助金等交付状況（R5.12.31現在）

合併処理浄化槽設置整備事業補助金として73基に対し45,077,000円が交付決定された。

8 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

施設の改修や更新工事などの大規模事業の実施にあたり、工事等の支払時期とその財源となる国県支出金や企業債などの収入時期に相違があり、収支バランスの調整が一時的に困難となる場合がある。資金収支の動向に十分留意し、計画的な運営管理に努められたい。

〈 水 道 課 〉

1 所管事務の概要

水道法、地方公営企業法に基づく上水道事業及び簡易水道事業を実施しており、安全な水を低廉な価格で安定的に供給するという水道事業の目的に基づく事業経営を行い、次の事務を所管する。

職員の給与、服務及び福利厚生並びに衛生管理に関すること。

資産の取得、管理及び処分、予算及び決算、資金計画、金銭の出納及び保管に関すること。

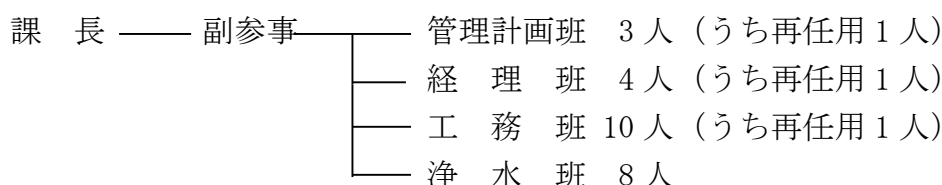
基本計画及び業務統計に関すること。

水道料金その他収納金の調定及び収納、下水道使用料等の収納に関すること。

事業計画に基づく水道施設の工事の設計施工、維持管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 4 人、副主幹 1 人、主査 9 人、副主査 3 人、主任主事 1 人、主任技師 2 人、主事 5 人の計 27 人である。



3 水道事業予算執行状況 (R5. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,939,555,000	1,154,794,944	1,069,771,951	784,760,056	85,022,993

収益的支出

(単位：円)

予算額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,938,733,000	594,571,488	594,571,488	1,344,161,512	0

資本的収入 (現年度分)

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
3,147,303,000	272,100,000	272,100,000	2,875,203,000	0

資本的収入 (繰越)

(単位：円)

予算額 A	調定額 B	収入済額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
241,763,148	12,256,650	12,256,650	229,506,498	0

資本的收入（逕次繰越）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
750,608,000	0	0	750,608,000	0

資本の支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
3,811,403,000	388,958,111	388,958,111	3,422,444,889	0

資本の支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
342,214,600	279,129,400	279,129,400	63,085,200	0

資本の支出（逕次繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
766,125,470	61,960,700	61,960,700	704,164,770	0

4 簡易水道事業予算執行状況（R5.12.31現在）

収益の収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
151,814,000	41,668,417	40,093,272	110,145,583	1,575,145

収益の支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
142,686,000	23,789,608	23,789,608	118,896,392	0

資本の収入（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
100,986,000	0	0	100,986,000	0

資本の収入（繰越）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
13,850,000	0	0	13,850,000	0

資本の支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
155,422,000	51,919,459	51,919,459	103,502,541	0

資本的支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
26,070,000	18,840,800	18,840,800	7,229,200	0

5 業務の実施状況（R5.12.31 現在）

(1) 水道事業実施状況

佐原地区では、水道事業経営の合理化を進め、安定的な水道水の供給を目指し老朽化した管路の布設替を進めつつ、みずほ台地区において配水管等の施設整備を行うため、実施設計業務を行っている。

小見川・山田地区では、経営基盤の強化、水源水質の悪化対策及び栗源地区簡易水道事業の経営統合による合理化を進めている。

(2) 工事の実施状況

漏水等修繕工事は、上水道で64箇所、簡易水道で5箇所を実施している。

管路整備事業は、上水道で20箇所（うち繰越分10箇所）を実施している。

水道施設統廃合事業では、田部地先送水管布設替工事などの7箇所と山田配水場築造工事及び山田ポンプ場築造工事などを実施している。

(3) 主な契約の状況

- ・香取市水道施設運転監視及び維持管理業務委託
- ・水道料金等徴収業務委託
- ・山田配水場及び山田ポンプ場築造工事（土木建築）
- ・山田配水場及び山田ポンプ場機械・電気設備工事
- ・小見川浄水場更新工事

6 監査結果

予算の執行状況及び経理事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

老朽管の取替工事など水道施設の維持管理を計画的かつ効率的に実施し、管路の耐震化を進めるとともに、有効水量の確保に努められたい。

会 計 課

1 所管事務の概要

現金、有価証券及び物品の出納及び保管、支出負担行為の確認及び支出命令の審査、歳入歳出決算書の調製、県証紙及び郵便切手類の売り捌きに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長 (会計管理者事務取扱)、班長 1 人、主査 2 人、主事 3 人の計 6 人である。

会計管理者 —— 課長 —— 会 計 班 6 人
(会計管理者事務取扱)

3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	対 調 定 収 入 率
1,196,000	722,777	720,399	2,378	99.67

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	予 算 残 額	執 行 率
4,906,000	4,130,489	775,511	84.19

4 業務の実施状況 (R5. 12. 31 現在)

(1) 主な契約状況

- ・ 派出常駐者事務手数料

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

選挙管理委員会

1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

2 職員の配置及び組織状況（R5.12.31現在）

書記長（監査委員事務局局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人及び書記3人（監査委員事務局兼務）並びに書記41人（総務課、支所課兼務）の計46人である。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

3 予算の執行状況（R5.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
23,520,000	18,557,440	18,557,334	106	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
26,735,000	23,761,964	2,973,036	88.88

4 業務の実施状況（R5.12.31現在）

(1) 選挙執行状況

千葉県議会議員選挙を令和5年4月9日に執行している。

(2) 選挙管理委員会

定例3回（6/1・9/1・12/1）及び選挙時2回の計5回開催した。

(3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター101作品、標語642作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業は佐原中学校で実施している。

選挙啓発として令和6年1月7日に開催された二十歳の集いの参加者を対象に模擬投票を実施している。

(4) 主な契約状況

- ・ポスター掲示場の設置撤去業務委託
- ・投票用紙読取分類機（天地表裏反転ユニット）等の購入
- ・投票用紙計数機・交付機及び自動読取機点検調整業務

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

若年齢層の投票率向上を目指した啓発で、新有権者となる18歳の高校生はもとより、幼少から17歳までをも対象とした主権者教育が重要であり、有効である。学校等との連携を一層強化し、積極的に推進されたい。

農業委員会事務局

1 所管事務の概要

農業委員会の会議、議案及び議事録の調整及び整理保存、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員に関すること。

農地及び採草放牧地の移動の許可及び転用申請の進達に関すること。

農業経営基盤強化促進事業、農地銀行業務、農業者年金業務、農地移動適正化あわせん事業、農地基本台帳の整理保存に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R5.12.31現在）

事務局長、班長2人、副主幹1人、主査2人、主事1人の計7人である。

事務局長 ———— 管理班 2人（うち再任用1人）
 └─── 農地班 4人

3 予算の執行状況（R5.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
24,867,000	1,505,400	1,505,400	0	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
35,934,000	20,334,459	15,599,541	56.59

4 業務の実施状況（R5.12.31現在）

(1) 権利の移動等

権利の移動（農地法第3条） 82件 311,763.62 m²

農地転用（農地法第4条） 5件 3,361.82 m²

農地転用（農地法第5条） 82件 75,052.67 m²

(2) 農用地利用集積計画決定状況

賃借権設定 614件 2,668,645.12 m²

使用貸借権設定 47件 130,514.16 m²

所有権移転 49件 174,748.00 m²

(3) 農業者年金加入状況

旧制度待期者18人で、新制度加入者においては、政策支援加入者4人、通常加入者42人、待期者29人の計75人である。

(4) 主な契約状況

- ・各種行政事務電算処理業務委託
- ・農家台帳システム貸借及び保守業務委託
- ・農業委員会サポートシステムにおける台帳データ更新のための作業委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。